

子ども参加型体験講座の充実に向けた研究実践

—親子（家族）で参加できる体験型講座による若い世代の生涯学習の推進—

生涯学習課 森 保裕 猪子 研司

要 旨

生涯学習課では、子どもから大人までの生涯にわたる学びをサポートするため、様々な情報の提供や各種講座を開催しているが、受講者はシニア世代が多い。そこで、子ども参加型体験講座を行ったところ、幼少期からの学び支援、家庭教育支援、若い世代や子ども世代の参加推進などの成果とともに、体験活動での安全確保、天候の変化への対応などの課題が見られた。

キーワード：幼少期からの学びの支援、家庭教育支援、若い世代や子ども世代の参加推進

I はじめに

生涯学習課では、総合教育センターの1階に設置されたマナビィセンターに次の6つのコーナー（図1）を設け、県民の生涯学習の振興に寄与するため、学習の機会や場の提供、講座の実施などに取り組んでいる。

講座受講者はシニア世代が多く、若い世代や子ども世代の参加推進が課題である。



①生涯学習や子育て、教育、子ども用図書等を備えた「図書コーナー」



②各教科や特別活動等に関するビデオ・DVD、視聴ブースを備えた「視聴覚ライブラリー」



③生涯学習に関する活動に利用できる
「まなびいルーム」



④生涯学習の発表の場としての
「交流コーナー」



⑤イベント、講座、団体・サークル、指導者
等の検索ができる「情報検索コーナー」



⑥生涯学習・家庭教育等についての質問や
相談に対応する「学習相談コーナー」

図1 マナビィセンターの6つのコーナー

Ⅱ 研究仮説

次の3つの仮説に基づき、研究を行った。

- ・子どもが参加できる講座の充実を図ることで、幼少期からの学びの支援及び生涯学習の推進を図ることができる【幼少期からの学び支援】。
- ・親子（家族も含む）で参加する体験型講座を実施することで、家庭教育支援を推進することができる【家庭教育支援】。
- ・子どもや親子（家族も含む）で参加する体験型講座を充実させることで、若い世代や子ども世代からの生涯学習への参加を推進することができる【若い世代や子ども世代の参加推進】。

Ⅲ 研究の実際

1 講座の企画・広報・募集

(1) ほのぼの家庭教育づくりプログラム「父親カルネサンス推進講座」

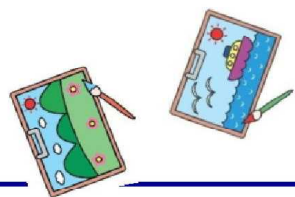
① 企画

少子化や地縁的結合の希薄化によって、家庭の教育力の低下が指摘されているなか、自然体験活動など、子どもと共に活動できるプログラムを通して、親子の絆を深めるとともに、家庭教育・地域教育への参画推進に取り組もうとする父親を養成する講座で、定員は20組である。平成27年度は7月～8月に全4日間で実施した。

父親カルネサンス推進講座



お父さんたち、大いに子育てを楽しんでみませんか



第1回

7月26日(日)
10:00~12:00 「お父さんと一緒に体を動かして遊ぼう」
講師：四国大学短期大学部教授 河上 陽子 さん
13:00~15:00 「夏の星座を調べてみよう」
講師：徳島県立総合教育センター
学校経営支援課 元山 茜樹 さん
会場：徳島県立総合教育センター

第2回

8月 8日(土)
13:00 年次自決の家(年次別) 集合
13:00~14:00 オリエンテーション他
14:00~16:00 「シュノーケリング体験」(プール)
16:30~18:00 親子でカレー作り
18:00~18:30 夕飯・後片付け
18:30~20:00 入浴
20:00~21:00 天候観測
8月 9日(日)
7:10~ 朝食 朝食後 退所準備
8:45~12:00 年次別シュノーケリング
12:00~12:50 昼食・休憩
12:50~

第3回

8月23日(日)
10:00 徳島県立佐田町内いきものふれあいの里
「昆虫観察の森」(佐田町7軒) 集合
10:00~12:00 昆虫・植物観察
12:00~12:40 昼食
12:40~14:00 昆虫・植物観察
14:00 解散
講師：徳島県立佐田町内いきものふれあいの里スタッフ
センター長 大原 賢二 さん(昆虫・小動物担当)
観察指導員 東 衛史 さん(植物担当)
観察指導員 市原 真一 さん(昆虫・小動物担当)

対象 小学校3年生から5年生の子供と男性の保護者
で、全日程参加できる方

定員 20組(1組2名ないし3名)
応募者多数の場合は平成23~26年度本講座受講者
の方には御遠慮いただくともに、抽選とさせていただきます

要領料 無料
但し、8月8日~9日の泊研修に係る費用(夕食・
朝食・昼食、施設宿泊費、年次別大島への渡船代、
保険料等)及び8月23日の保険料は参加者負担
大人4,100円程度、子供3,600円程度

申込・お問い合わせ

☆申込用紙に必要事項を記入の上、徳島県立総合教育センター生涯学習課学習支援担当に
ファクシミリ・電話・電子申請にてお申し込みください。なお、ファクシミリでの申込の際には、
送信後、電話での確認をお願いします。
(電子申請は、右のQRコードを携帯電話で読み取り、必要事項を入力してください。)



☆雨天時の対応や緊急警報発令時等における講座中止等について
・気象警報発表、台風接近及び雷天が予想される場合には、第1回、第2回は中止、第3回は8月29日に延期します。
・講座を中止または延期する場合は、前日の午後から当日の朝8時までに受講者に電話で連絡します。

☆その他
・全日程の研修終了者には、修了証書を交付します。
・本人同意の上、徳島県生涯学習情報システムに指導者として登録します。
・本講座の様子はホームページ等で公開しますので、あらかじめご了承ください。
・本講座は、県立総合大学校教育社会学部主催講座です。1時間につき1単位(すだちくんシール1枚)修得できます。
・収集した個人情報等は厳重に管理し、必要な範囲内で利用させていただきます。

締切 平成27年7月15日(水)

徳島県立総合教育センター
生涯学習課学習支援担当
〒779-0108
板野郡板野町犬伏字東谷1-7
電話 (088)672-5400
ファクシミリ (088)672-5462

平成27年度 父親カルネサンス推進講座参加申込書

男性保護者(ふりがな)	() 歳
子供(ふりがな)	性別() () 小学校() 年
子供(ふりがな)	性別() () 小学校() 年
住 所	〒
連絡先(電話番号)	
健康上留意すべき事項 (保護者・子供)	

図2 「父親カルネサンス推進講座」チラシ

② 広報・募集

チラシ（図2）を、県内の全小学校の管理職が来所する研修会（6月5日）の際に持ち帰ってもらい、3年・4年・5年生全員に配付した。募集は、QRコード、電話、ファクシミリで行い、50組の応募があり、抽選により21組（父親21人、子ども25人）の受講が決定した。

（2）生涯学習課主催講座「親子で楽しむ体験広場」「子ども体験広場」

① 企画

生涯学習課主催の様々な講座を通して基本的な技術を学び、習得した技術を地域に広めることで、地域住民の交流や子育て支援の場づくりができる人材を育成するとともに、親子や受講者同士の交流を深める場とする。また、自分の資格やスキルを活かして講座を開設しようとする県民に、講師としてのスキルアップを図っていただく。また、会場の提供や受講者募集の支援を行う。

平成27年度 徳島県立総合教育センター生涯学習課 主催講座

体験ひろば
学んで伝える 子ども 親子で楽しむ
受講者募集

●募集期間●
4/26 ~ 4/23
9:00 ~ 17:00
●申込み方法●
電話またはファクシミリ

本講座は、講座の修了者や資格・特技をお持ちの方々が講師となって、「伝えたい」「広めたい」という思いを実現するものです。

受講料 無料

※定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
※定員に満たない場合は、募集期間以降も随時受け付けいたします。
※この講座は、県立総合大学校教育社会学部主催講座です。1時間につき1単位修得できます。（徳島県立総合教育センターへのアクセス）

お問い合わせ
徳島県立総合教育センター 生涯学習課
〒779-0108 板野郡板野町大伏字第1-7
電話 088-672-5400 ファクシミリ 088-672-5462

講座名等は裏面をご覧ください。

【親子で楽しむ体験ひろば】

講座名	講師	日時	会場	定員	材料費等
ベビー講座	渡邊 加奈子 NPO法人ロイヤルセラピスト協会認定講師 ベビーマッサージセラピスト ファーストサインセラピスト	毎月 第3水曜日 (4・8月をのぞく。ただし、10月は第2水曜日・12月は第4水曜日・2月は第4水曜日) 10:30~11:30 第1回 5月20日	和室 研修室	生後1ヶ月~2歳までの赤ちゃんとお母さん10組	オイル代等 毎回500円
こどもと楽しむアロマとハーブ	竹内 静香 公益社団法人777環境協会認定アロマセラピーインストラクター	毎月 第2金曜日 (4月・8月をのぞく) 10:30~12:00 第1回 5月8日	まなびい ルーム	お子様とお母さん10組 お母さん10組 お母さん10組 お母さん10組 お母さん10組	材料費として 毎回500円 ~1,000円
親子で楽しむ編み物講座	嘉重 米子 日本編物文化協会特別正会員（徳島県リーダー）	毎月 第2土曜日 (4・8月をのぞく。ただし、6月は第4土曜日) 13:30~15:00 第1回 5月9日	まなびい ルーム	幼稚園6歳~小学生10名	教本代として 初回に1,000円
親子で楽しむ映画会		毎月 第1・3日曜日 10:00~14:00 第1回 4月5日	まなびい ルーム	親子20名	無 料
おはなしと折り紙	田村 真弓	毎月 第2・4土曜日 13:30~15:00 第1回 4月11日	図書 コーナー	誰でも20名	無 料

【子ども体験ひろば】

講座名	講師	日時	会場	定員	材料費等
あそび子ども音楽教室	猪井 恵美子 徳島県音楽協会常任理事 (財)日本音楽協会顧問	毎月 第1・3土曜日 (ただし、4・5月は第1・4土曜日、8月は第1・5土曜日、10月は第3・4土曜日、11月は第2・4土曜日、2月は第3土曜日、3月は第3・4土曜日) 13:30~15:00 第1回 4月25日	研修室 4・5	3才~小学生	初回に 琴爪(2,500円) 購入

図3 「親子で楽しむ体験広場」「子ども体験広場」チラシ

② 広報・募集

チラシ（図3）を保育所・幼稚園・小学校等を通して配布するとともに、総合教育センターホームページ、新聞、ケーブルテレビ等を活用して広報を行った。

募集は、電話又はファクシミリで行い、その結果、181人の受講が決定した。

（3）平成27年度新規事業「ファミリー体験学習推進プロジェクト」

① 企画

「開かれた総合教育センター」のステップアップのために、総合教育センターの職員や生涯学習情報システムに登録された人材・指導者を活用した体験学習や体験活動を実施し、指導力の向上を図るとともに、総合教育センターの施設の活用を推進する。

また、本講座は、家族で参加できる様々な体験学習や体験活動を通して、家族の絆をより深めるとともに、子どもの学習への興味関心や意欲の向上を図ることを目的として開講され、平成27年度は11回実施した。

ファミリー体験学習推進プロジェクト
前期参加者募集

子どもたちに、様々な体験学習の場を提供します。

全ての体験学習は、9時40分から受付、10時開始、12時終了です。

No	日時	テーマ	内容	対象者	人数	材料費	QRコード
1	6月27日 (土)	プレイルームでわくわく体験おもちゃづくり	プレイルームにある遊具(ボールプール・ふらんこ・積み木・的当て・輪投げなど)の体験をします。	幼児・小学生と保護者	子ども10人程度	無料	
2	7月11日 (土)	親子で和楽器を演奏しよう!	琴や和太鼓で、親子で簡単な曲を演奏します。和楽器に触れる良い機会になること間違いありません。	小学生と保護者	保護者を含め40人	無料	
3	8月9日 (日)	夏休みに親子で工作しよう!	木材を使って、親子で工作をします。	小学生と保護者	6家族	親子で800円	
4	8月22日 (土)	保冷剤で作るキラキラ★アロマ消臭ポット	保冷剤を使って、キラキラと輝く、アロマの香りのする消臭ポットを作ります。	小学校3年生以上と保護者	保護者を含め20人	作成する人はひとりにつき500円	
5	9月12日 (土)	デジタル教材を使って郷土「としま」を学ぼう!	総合教育センターのeラーニングシステムを使って、郷土や防災に関する問題に親子で挑戦します。	小学生と保護者	保護者を含め40人程度	無料	
6	9月18日 (土)	川原の石で岩石標本セットをつくろう!	県内の川原で採集した石を使って岩石標本セットを作ります。石の名前の付け方や徳島県の川原に見られる石の特徴について学習しましょう。	小学生以上と保護者	作成する人はひとりにつき100円		
		フィルムケースロケット飛ばそう!	フィルムケースを使ってロケットを作り、簡単な化学反応を利用してロケットを飛ばします。身近な物質の不思議な力を実感してみましょう。	小学生以上と保護者	保護者を含め20人	作成する人はひとりにつき100円	

平成27年度 徳島県立総合教育センター主催 体験学習
ファミリー体験学習推進プロジェクト
後期参加者募集

子どもたちに、様々な体験学習の場を提供します。

NO1(1)・(3)・(4)・(5)は、午前9時40分から受付、午前10時開始、正午終了です。
NO2 あんなで楽しむ、かんたん和太鼓教室は、12時40分から受付、午後1時開始、午後3時終了です。
テーマによりQRコードが異なります。ご注意ください。

No	日時	テーマ	内容	対象者	人数	材料費	QRコード
1	10月10日 (土)	ポップコーンをつくろう! 葉っぱのしおりをつくろう!	水蒸気爆発を利用して、ポップコーンを作ります。 葉っぱを取り出し、好きな色をつけてしおりをつくります。	小学生以上と保護者	12家族	作成する人はひとり50円 作成する人はひとり100円	
2	10月16日 (日)	みんなであそび、かんたん和太鼓教室	大きな太鼓や小さな太鼓はどんな音が出るのかな? 楽しく、そして、かっこよくみんなで演奏しましょう。小学生、中学生、高校生生の皆さんお待ちしています。	小学生以上と保護者	20家族程度	無料	
3	11月21日 (土)	徳島の伝統的なおやつをつくろう!	地域の食材を使って簡単なおやつを作ります。	幼児・小学生と保護者	8家族	ひとり100円	
4	12月18日 (土)	アロマを使った抗菌スプレーをつくろう!	アロマを利用した、抗菌スプレーを作ります。	幼児・小学生と保護者	10家族	作成する人はひとり500円	
5	1月30日 (土)	プレイルームでわくわく体験おもちゃづくり	プレイルームにある遊具(ボールプール・ふらんこ・積み木・的当て・輪投げなど)の体験をします。	幼児・小学生と保護者	5家族	無料	

図4 「ファミリー体験学習推進プロジェクト」チラシ

② 広報・募集

チラシを(図4) 保育所・幼稚園・小学校等を通して配布するとともに、総合教育センターホームページを活用して広報を行った。

募集は、QRコードのみで行い、その結果、247人の受講が決定した。

IV 研究の成果と今後の課題

子ども参加型体験講座のアンケート結果に基づいて、講座内容や運営、実施時期等への満足度を確認するとともに、寄せられた意見・感想を分類して、3つの研究仮説である幼少期からの学び支援、家庭教育支援、若い世代や子ども世代の参加推進の検証、及び課題等を明らかにする。

1 ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業「父親カルネサンス推進講座」

第1回講座 7月27日(日) 総合教育センター大研修室



図5 第1回講座のようす

第1回講座のアンケート結果を以下に示す。対象：参加19組（男性の保護者19人、子ども23人、合計42人）

① この講座をどこで知りましたか。

チラシ	ホームページ	新聞	その他
15 80%	2 10%	0 0%	2 10%

② 本日の講座の内容はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
16 84%	3 16%	0 0%	0 0%

③ 本日の進行や運営はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
15 79%	4 21%	0 0%	0 0%

※上段 人数(人)
下段 割合(%)

④ この講座の開催時期はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
17 89%	2 11%	0 0%	0 0%

⑤ 本日の講座で印象に残ったことや感想等を御記入ください。 ※（ ）の数字は同意見の人数

<子ども> 【幼少期からの学び支援】 ・全部よかった。 ・新聞を使った遊びがおもしろかった。 ・新聞紙をラダーやバーにした遊びがよかった。 ・新聞紙でとんがりコーンを作って遊んだのが楽しかった。 ・金星の観察ができてよかった。(5) ・天体望遠鏡を使った観察がよかった。 ・金星が月のように見えた。 ・星座の説明がとてもわかりやすかった。 ・天体望遠鏡で金星や太陽の黒点が見えたのが心に残った。 ・星座の勉強ができたこと。 ・太陽の温度の低いところ（黒点）が見えたこと。 ・星座早見盤の製作がおもしろかった。(3) ・金星が変化（満ち欠けや大きさの変化）する事に感動した。 【家庭教育支援】，【若い世代や子ども世代の参加推進】 ・友だちができて、一緒に金星を見た。
<保護者> 【幼少期からの学び支援】 ・星座の勉強がよかった。(2) ・太陽や星について、他では聞かれないことが聞けて、とてもいい勉強になった。 ・星座に興味をわいた。(2) ・太陽や星について熱中しそうである。 ・星座に色々な物語があつておもしろかった。 ・大きな望遠鏡で金星や太陽を見たことが印象に残った。(4) ・金星が満ち欠けするとは知らなかった。 ・新聞紙でも工夫しだいで色々な遊びができること。 【家庭教育支援】 ・子どもとの触れ合い方、話し方などが参考になった。 ・全体的に親子で協力する内容でありよかったと思う。 ・子どもや他の家族と一緒に運動したこと。 ・親子で並んで話を聞くというだけでなく、一緒に頭や身体を使って活動することが大切であると思っているので、午前・午後の講座ともとてもよかったと思う。 ・身近な物（新聞）で親子が運動できることが改めて分かった。 ・新聞紙や星座を通して、子どもと楽しく活動できてよかった。 ・星座早見盤を使って子どもと星座を屋外で見ることができるようになってよかった。 ・父親同士で子どもとの遊び方が上手になることができた。 【若い世代や子ども世代の参加推進】 ・楽しく参加させてもらえた。 ・父と子どもだけの講座は大変新鮮に感じられた。 ・今回の内容がよかったので、第2回が楽しみである。 【課題等】 ・ラミネーターの操作が難しかった。

⑥ 親子で参加して父親が子育てを楽しむためには、どのような講座が効果的だと思いますか。

【幼少期からの学び支援】 ・少し高度な運動、例えば、跳び箱、マット、フラフープなど。 ・体を動かす講座がいいと思う。 ・工作、自由研究の講座があるといいと思う。
--

【家庭教育支援】

・親子が共同して何か（制作や活動等）をする。 ・母親ではなかなかできない活動的で身体を使った講座がいいと思う。 ・もっと広い場所で球技等ができればさらに盛り上がり，親子の絆も深まると思う。 ・釣りやキャンプなど子どもと一緒に楽しめる講座。 ・子どもと遊べる講座。 ・子どもとの共同作業が，後で話し合いができるので，いいと思う。

【若い世代や子ども世代の参加推進】

・竹などを使って皿や箸を作り，バーベキューやキャンプをする。 ・自然体験，海もいいが，川の体験もいいと思う。筏下り，船下り，カヤックなどの体験。 ・戸外での遊びがいいと思う。 ・野外での講座。 ・キャンプ，虫取り，魚釣りなどのアウトドアでの活動がいいと思う。

第2回講座 8月8日（土）・9日（日）徳島県立牟岐少年親自然の家・牟岐大島



図6 第2回講座のようす

第2回講座のアンケート結果を以下に示す。対象：参加19組（男性の保護者19人，子ども23人，合計42人）

① 第2回講座の内容はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
18 95%	1 5%	0 0%	0 0%

② 第2回講座の進行や運営はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
10 53%	8 42%	1 5%	0 0%

③ 第2回講座の開催時期はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
17 89%	2 11%	0 0%	0 0%

※上段 人数（人） 下段 割合（%）

④ 第2回講座で印象に残ったことや感想等を御記入ください。 ※（ ）の数字は同意見の人数

<子ども>

【幼少期からの学び支援】

・カレーを作ったり，海に潜ったり，星を見たこと。（2） ・シュノーケリングがとてもよかった。（5） ・プールでのシュノーケリングが楽しかった。 ・海でシュノーケリングができたこと。 ・海に行ったことが楽しかった。（2） ・海で魚が泳ぐ様子を見られてよかった。 ・花火が見られたこと。

【家庭教育支援】，【若い世代や子ども世代の参加推進】

・友だちができたこと。 ・知らない子と一緒に泊まって友だちになれたこと。 ・みんなでのカレー作りが楽しかった。（2）

＜保護者＞

【幼少期からの学び支援】

・子どもも責任感を持って行動することを学び、団体生活を体験できた。

【家庭教育支援】

・カレー作り等の親子での協同作業がとてもよかった。(2) ・親子が、普段ゆっくりと話すことも少ないので、貴重な時間を持つことができた。 ・かまどで火起こしなど、子どもと一緒に楽しめた。 ・また子どもと来たい。

【若い世代や子ども世代の参加推進】

・少年自然の家のスタッフの方が親切で、自由行動の時間には、祭りの花火が見える場所に連れていってくれたり、天の川も見ることができて大満足である。 ・牟岐少年自然の家の人気の高さに驚いた。 ・普段できないシュノーケリングを体験できてよかった。(4) ・牟岐大島でシュノーケリングができたこと。 ・父親同士の親睦も図れてよかった。 ・カレー作り、シュノーケリングがよかった。(2) ・牟岐大島への船での移動。 ・牟岐大島に行くのは初めてで、いい思い出になった。

【課題等】

・宿泊室のクーラーがありがたかったが、夜中に冷えすぎて体調を崩すところだった。 ・もう少し親子だけで行うものがあつた方がよい。 ・参加者の自己紹介があつた方がよい。 ・天体観測が中止になった自由時間に何か他のことができればよかった。

- ⑤ 親子で参加して、父親が子育てを楽しむためには、第2回講座（宿泊研修）として、どのような講座が効果的であると思いますか。

【幼少期からの学び支援】

・ゲームなど子どもたちだけのイベント ・カヌー、カヤックを使った講座

【家庭教育支援】

・シュノーケリングやカレー作り等の親子での協同作業が、今後の生活に役立つと思う。 ・親子で協力できる内容。 ・牟岐少年自然の家での宿泊が経費もかからずよい。

【若い世代や子ども世代の参加推進】

・現在の内容はよいと思う。(2) ・ゲートボールのようなゲームも取り入れてはどうか。 ・筏作り、キャンプファイアー ・プレイホールでのドッジボール大会、花火など ・港が近いので、釣りなど。 ・プールでのいろいろな遊び

第3回講座 8月23日（日）徳島県立佐那河内いきものふれあいの里「昆虫観察の森」



図7 第3回講座のようす

第3回講座のアンケート結果を以下に示す。対象：参加19組（男性の保護者19人、子ども23人、合計42人）

- ① 第3回講座の内容はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
12 63%	7 37%	0 0%	0 0%

- ② 第3回講座の進行や運営はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
7 37%	10 53%	2 10%	0 0%

③ 第3回講座の開催時期はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
13 69%	5 26%	1 5%	0 0%

※上段 人数(人) 下段 割合(%)

④ 第3回講座で印象に残ったことや感想等を御記入ください。 ※()の数字は同意見の人数

<子ども>

【幼少期からの学び支援】

・楽しかった。(2) ・植物や昆虫観察ができ、友だちもできた。 ・多くの種類の植物や昆虫を観察できた。 ・アリ地獄に触れることができてよかった。 ・イトトンボをつかまえることができてうれしかった。 ・大きなカエルがいたので驚いた。 ・ヤモリをつかまえることができてよかった。 ・カエルをつかまえたこと ・初めて見る植物が多く勉強になった。

【課題等】

・昆虫が少なかった。 ・「クワガタムシの森」にも行きたかった。 ・ヘビを見たかったが、見られずに残念だった。 ・観察以外の活動もしたかった。

<保護者>

【幼少期からの学び支援】

・水や陸の生き物について学べてよかった。 ・植物の名前や特性を学べてよかった。(初めて知ることが多かった。) ・子どもたちが、植物や昆虫を観察し、学ぶことができてよかった。 ・植物やトンボの生態等について学ぶことができた。 ・詳しい説明が聞けて、ためになった。 ・身近な植物や昆虫を観察できてよかった。 ・クワガタの取り方を教えてくれてよかった。

【家庭教育支援】

・子どもと仲良くなれた。 ・休日の子どもの過ごし方や子どもとの協同作業について学ぶことができた。 ・自然の中での親子協同の勉強会はとても楽しく、その場で指導員の先生から説明や質問への答えを聞くことができてよかった。 ・家族ではあまり行かない所へ来られてよかった。 ・植物や昆虫について子どもと一緒に学ぶことができて、有意義だった。

【若い世代や子ども世代の参加推進】

・とてもよい環境の中で、充実した研修ができた。 ・こういう企画ならではの経験ができてよかった。 ・いろいろな種類の植物についての説明がおもしろかった。 ・たくさんの昆虫を見ることができて、子どもが喜んでいた。

【課題等】

・もう少し自由に観察できるとよかった。 ・もっと自由に採集できればよかった。 ・時間が短いように思う。 ・場所がわかりにくかった。 ・クワガタを採りたかった。

⑤ 親子で参加して、父親が子育てを楽しむためには、第3回講座(自然体験)として、どのような講座が効果的であると思いますか。

【幼少期からの学び支援】

・座学で昆虫についての学習をするのもおもしろいと思う。 ・夜の昆虫採集とキャンプ

【家庭教育支援】

・親子で何か工作をして触れ合う。(例えば、竹馬を作り、それで遊ぶ。) ・父親が、自然体験活動を通して、子どもを楽しませるスキルを身につけることができる内容。 ・説明を聞くだけでなく、親子で考えながら活動するオリエンテーリングのような講座。

2 生涯学習課主催講座「親子で楽しむ体験広場」「子ども体験広場」



図8 生涯学習課主催講座のようす

生涯学習課主催講座のアンケート結果を以下に示す。対象：保護者25人（27世帯，59人）

① 講座内容についての満足度

満足	やや満足	やや不満	不満
21 84%	4 16%	0 0%	0 0%

② 進行・運営についての満足度

満足	やや満足	やや不満	不満
21 84%	4 16%	0 0%	0 0%

※上段 人数（人） 下段 割合（%）

③ 講座で印象に残ったことや感想等を御記入ください。

<子ども>

【幼少期からの学び支援】

- ・できないことが出来るようになって嬉しい。 ・毎回新しいことを学ぶことができて嬉しい。
- ・もっと上手になるよう練習をがんばる。

【家庭教育支援】，【若い世代や子ども世代の参加推進】

- ・いろいろな人と交流できるのが良い。

<保護者>

【家庭教育支援】，【若い世代や子ども世代の参加推進】

- ・和やかな雰囲気が良い。 ・受講者の中のお世話係の方に感謝している。

【課題等】

- ・1つのことだけをじっくり教えてほしい。 ・月1回の講座を月2回に増やして欲しい。

3 平成27年度新規事業「ファミリー体験学習推進プロジェクト」



図9 ファミリー体験学習推進プロジェクトのようす

ファミリー体験学習推進プロジェクトのアンケート結果を以下に示す。対象：保護者57人（57世帯，153人）

① 体験学習をどこで知りましたか。

チラシ	ホームページ	新聞	その他
51 89%	4 7%	0 0%	2 4%

② 電子申請のみ（QRコード）の申し込みについて。

よい	やりにくい	電話やファクシミリがよい	郵送がよい
43 75%	8 14%	6 11%	0 0%

③ 参加しようと思った理由。（複数回答可）

興味を持った	勉強になる	会場が近い	参加費が無料	時期が良い
36 35%	33 33%	15 15%	13 13%	4 4%

④ 内容はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
52 91%	5 9%	0 0%	0 0%

⑤ 開催時期はどうでしたか。

満足	やや満足	やや不満	不満
53 75%	8 14%	6 11%	0 0%

※上段 人数（人） 下段 割合（％）

⑥ 講座で印象に残ったことや感想等を御記入ください。

<子ども>
【幼少期からの学び支援】
 ・興味をもった。 ・勉強になる。 ・説明が詳しくてよく分かった。 ・楽しかった。
 ・昔のおやつは、簡単に作れておいしかった。
【家庭教育支援】，【若い世代や子ども世代の参加推進】
 ・いろんな人と交流できるのが良い。 ・家でも作りたい。

<保護者>
【家庭教育支援】，【若い世代や子ども世代の参加推進】
 ・勉強が苦手な子どもが、楽しんで学習している姿を見ることができた。
 ・とても良い経験ができ、感動した。 ・チラシを見て、講座の内容がよくわかった。
 ・子どもにも作ることができ、いい勉強になった。
【課題等】
 ・夏休みの前半の方が良かった。 ・運動会時期を避けて欲しい。

⑦ 家族で参加できて、子どもの学習への興味関心を向上させるためには、どのような活動が効果的だと思いますか。

【幼少期からの学び支援】
 ・実験や料理 ・遊びを通して学べること ・ものづくりや身体を動かす内容 ・自然体験
 ・和楽器体験 ・日本の伝統文化に関する内容 ・防災について
【家庭教育支援】
 ・親子で活動出来る内容なら何でもいい。 ・親子で競争しての調べ学習

4 考察

アンケート結果から、講座内容や運営、実施時期等への満足度は90%以上と高いことが確認できた。また、寄せられた意見・感想から、3つの研究仮説である幼少期からの学び支援、家庭教育支援、若い世代や子ども世代の参加推進の検証による成果とともに、課題等が明らかになった。

(1) 仮説の検証による成果等

- ① 週休日や夏休みなどを活用し、家庭教育を支援する多様な学びの機会を提供することができた。
- ② 実地での直接体験活動を交えて、専門の講師の指導を受けることで、知識や技能を身につけるとともに、状況を観察したり、判断する力、疑問を持ち、解決する力などを育成することができた。
- ③ 親子での共同した学びを通して、親子の情愛を実感し、絆を深めることができた。
- ④ 多くの子どもや家族が協力し合い、それぞれの役割を果たしながら、集団での遊戯、野外活動や宿泊などを体験することで、子ども同士、大人同士、子どもと大人などの多様な人間関係づくりを学ぶとともに、規範意識や自己有用感を高めることができた。
- ⑤ 上記のような成果により、参加者の今後の生涯学習への学習意欲を高めることができた。
- ⑥ その他、募集活動の成果として、魅力があり、講座内容が分かりやすいチラシを作成したことや、ホームページやマスコミを活用するなど複数のメディアで広報したこと、QRコードにより携帯電話から応募できるようにしたこと、講座の認知度が高まるとともに、応募者が増加した。

(2) 今後の課題

- ① 初めて経験する活動や機器の操作等について、安全かつ適切に行えるよう、指導する補助員を配置する。
- ② 県内各地から現地集合するため、事前の事務連絡や、前回の講座の中で、集合場所までの経路や留意事項について詳細な資料を提供する。
- ③ 天体観測や海上や山間部での活動など、天候に左右される活動には、代替の活動ができるよう、講師や機器の準備をする。
- ④ 講座によっては応募者数が定員の2～3倍となることから、予算の許す範囲で、定員を増やすとともに、補助員を配置するなどして、安全面や実効面に留意する。
- ⑤ 夏休みや週休日等、多くの方々が参加しやすい時期に実施する。
- ⑥ その他、申し込み方法については、電子申請のみの場合、ミスも無く、効率的な事務処理を行うことができたが、「やりにくかった」「電話やファクシミリがよい」という意見もあることから、電子申請と電話やファクシミリを組み合わせるなど、申し込み方法について検討する必要がある。

V おわりに

子どもから大人までの生涯にわたる学びの基礎になるものは家庭教育である。特に幼少期からの家庭教育の取り組みが、その後の学校や社会での学びの充実・発展につながる。このような観点から、若い世代や親子での参加体験型講座の充実に向けた今回の研究実践は、魅力ある講座を企画して、意欲的な参加を促進すること、若い世代のニーズを満たし、学習意欲・学習効果を上げること、将来にわたり多くの人々と学んでいこうとする態度を育てること等について、一定の成果をあげることができたと考える。今後とも多くの方々のよりよい学びを支援する講座を企画していきたい。